

# 文字だけのコミュニケーションは難しい？！

SNSなどで友達とおしゃべりをしている時、自分の言葉を友達が違う意味に受け取って、ケンカになったことはありませんか？実際に顔を合わせておしゃべりする時と違って、ネットで文字だけのやりとりをしていると、間違っって伝わりやすいのです。

## 文字だけでは情報が伝わりにくい



## 勘違いされやすい言葉の例

### いいよ／大丈夫

OKとNOのどちらの意味かわからない

### ヤバイ

いい意味と悪い意味のどちらか伝わりづらい

### そっか

軽い返事のとつもりがそっけない印象を与えることも

### 〇〇じゃない

聞き返すようにしているつもりが悪い意味で伝わることも  
(例: 〇〇くんってかっこよくない)

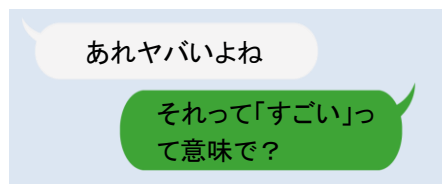
### 解決策① スタンプや絵文字を使う

二つの意味を持つ言葉も、スタンプや絵文字を使えば伝わりやすくなります。



### 解決策② 意味を確認する

あいまいな意味の言葉は、相手に確認を取ろう。



## 今回のポイント



- ・文字だけのコミュニケーションは間違っって伝わりやすい！
- ・スタンプや絵文字を使うと◎
- ・相手に意味を確認しよう！

## 「北九州市SNS相談」



©ていたん&ブラックていたん,北九州市

チャットで学校やお家での悩みなどをカウンセラーの人に「相談すること」「学校に知らせること」の2つができるよ。自分の名前を伝える必要はないので、困ったときは安心して利用してね。



LINE



Web